＊＊2021 年 7 月 (第 7 版)
＊2021 年 4 月 (第 6 版)

承認番号：21900BZX01162000

器 32　医療用吸引器
管理医療機器　電動式可搬型吸引器　36616030

＊＊ 再使用禁止 (HEPA-VENT フィルターのみ)

医療用吸引器 MV-30

【警告】
併用医療機器
・気管切開カニューレ内の吸引をする場合は、吸引カテーテルの外径が気管切開カニューレの内径の 1/2 以下の物を使用してください。
使用方法
・吸引手技は、医師、看護師の指導のもとで行ってください。

【禁忌・禁止】
＊＊ ・HEPA-VENT フィルターは再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

1．構成
（1）吸引器本体
（2）付属品
・接続チューブ
・フィンガーバルブ
・吸引カテーテル (14Fr)
・ヤンカー（口腔内の唾液吸引用）
・HEPA-VENT フィルター
2．機能
（1）仕様
自由空気流量　FULL：22L/ 分
SAVE：16L/ 分
最高吸引圧力：-70KPa
吸引圧力調節：0 ～ -70KPa
最大吸引容量：800mL
過貯留防止装置：フロートバルブ
ポンプ、排気、汚染防止：HEPA-VENT フィルター
ポンプ形式：ダイヤフラムポンプ
モーター：ブラシレス DC モーター
3．機器の分類
（1）電撃に対する保護の形式：クラスⅡ機器
（2）電撃に対する保護の程度：B 形機器
4．電気的定格
（1）商用電源
・電源電圧：AC100 ～ 115V
・電源周波数：50/60Hz
・電源入力：約 42VA
5．寸法及び重量
（1）寸法：330mm(W)×135mm(D)×220mm(H)
（2）重量：3Kg

作動・動作原理
ダイヤフラム式吸引ポンプを用いて、吸引瓶内を大気圧以下にすることにより、患者の口腔、気道内の分泌物を吸引する。

【使用目的又は効果】
使用目的
本装置は、患者の口腔、気道内の分泌物を吸引ポンプによって吸引容器内に吸引する医療用電動式吸引器です。

【使用方法等】
1．準備
（1）吸引器をしっかりした台等の上に置きます。
（2）吸引瓶に約 50mL の水を入れます。
（3）吸引瓶の蓋を確実に締めます。
（4）HEPA-VENT フィルター IN 側の中間チューブを吸引瓶蓋 OUT に差し込みます。HEPA-VENT フィルターの他方はポンプ接続口に差し込みます。
（5）接続チューブの L 接手を吸引瓶蓋の IN に差し込みます。
（6）吸引器の電源スイッチが OFF（"0" 側）になっていることを確認して、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
2．吸引圧力の設定
（1）FULL-SAVE スイッチを FULL 側にします。
静かな運転音が要求される場合は SAVE 側にします。
（2）電源スイッチを ON（"1" 側）にします。
（3）接続チューブを途中で折り曲げ、圧力計を見ながら吸引圧力調節器ダイヤルを回して必要な圧力に設定します。
新生児：-8 ～ -10KPa
小　児：-10 ～ -16KPa
成　人：-16 ～ -20KPa
3．吸引器の操作
（1）接続チューブに吸引カテーテルを接続します。
①標準付属品の吸引カテーテルを使用する場合
接続チューブにフィンガーバルブを接続し、吸引カテーテルを接続します。
②ディスポーザブルの吸引カテーテルを使用する場合
接続チューブに直接吸引カテーテルを接続します。
③ヤンカーを使用する場合
接続チューブに直接ヤンカーを接続します。
4．使用後の後片づけ
（1）消毒液を吸引して吸引カテーテル、接続チューブ内の付着物を吸引瓶に流します。
（2）電源スイッチを OFF（"0" 側）にします。
（3）吸引カテーテル、ヤンカーを接続チューブから抜き取ります。
吸引カテーテル、ヤンカーは、消毒液に 15 分以上浸けた後、清潔に保管します。
ディスポーザブルの吸引カテーテルは、廃棄します。
（4）吸引瓶内の吸引物を廃棄します。
吸引瓶及び吸引瓶蓋は洗浄し、乾燥させた後組み立てます。
（5）電源コードをコンセントから抜きコードリールに収納します。

【使用上の注意】
重要な基本的注意
＊＊ ・吸引圧力を適正値に設定して使用してください。
＊＊ ・HEPA-VENT フィルターは水に浸さないでください。
＊＊ ・次亜塩素酸ナトリウム液 (ミルトン、ハイター) は、金属への腐食作用があるため吸引瓶の中へ入れないでください。
＊＊ ・カテーテル等の消毒には次亜塩素酸ナトリウム液 (ミルトン、ハイター) は、使用しないでください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

・水のかからない、直射日光の当らない、水平で安定した場所で使用してください。
・定格電源 (AC100 ～ 115V) 以外の電源で使用しないでください。
・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
・電源プラグにほこりが付着しないように定期的に清掃してください。
・使用中に異常音、異臭がした場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・HEPA-VENT フィルターが汚れたとき、吸引流量が落ちたとき、HEPA-VENT フィルターに水が入ったときには、新しい物と交換して下さい。
・吸引瓶内の吸引物は、吸引の都度棄ててください。

【保管方法及び有効期間等】
保管方法
１．保管方法
・水のかからない、直射日光の当らない、水平で安定した場所に保管してください。
・強い電磁波が発生する周囲には保管しないでください。
２．保管環境条件
温度：-15 ～ 40℃
相対湿度：10 ～ 95％（結露なきこと）
３．使用環境条件
温度：5 ～ 35℃
相対湿度：30 ～ 75％
気圧：700hPa ～ 1060hPa
耐用期間・使用期間
耐用期間：10 年（当社基準に基づく期間）

【保守点検に係る事項】
使用者による保守点検事項
１．HEPA-VENT フィルターの交換
下記吸引流量測定の結果、吸引流量が 17L/ 分以下のときには、HEPA-VENT フィルターを交換してください。また、フィルターがひどく汚れた場合、フィルターに水が入った場合も交換してください。
２．吸引流量と吸引圧力の測定
（１）秒単位が読み取れる時計を準備します。
（２）吸引瓶を空にし、吸引瓶蓋を確実に取り付けます。
（３） HEPA-VENT フィルター IN 側の中間チューブを吸引瓶蓋 OUT に差し込みます。HEPA-VENT の他方はポンプ接続口に差し込みます。
（４） FULL-SAVE スイッチを FULL 側にします。
（５）吸引圧力調節器ダイヤルを最高にします。
（６）吸引器の電源スイッチが OFF（"0" 側）になっていることを確認して、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
（７）電源スイッチを ON（"1" 側）にします。
（８）吸引瓶蓋の IN 接続口を指で塞いでから 5 秒後の圧力計の指針を読み取ります。
（９） -45KPa 以下のときには HEPA-VENT フィルターを交換します。フィルターを交換しても圧力が上がらないときには、吸引圧力調節器ダイヤルが最高位値であること、吸引瓶蓋が確実に締まっていることを確認します。
＊ 業者による保守点検事項
＊ １．１年毎の点検
動作点検、劣化部品の交換。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：オリジン医科工業株式会社
製 造 業 者 ：オリジン医科工業株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください。